

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病 乳腺外科に、乳癌で通院歴のある患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院 乳腺外科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、倫理審査委員会承認され、高槻病院院長の研究実施許可を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

高齢乳癌患者における腋窩手術の必要性についての検討

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院 乳腺外科 医員 吉川 勝広

3. 研究の目的

乳癌手術において乳房手術に加えて腋窩リンパ節生検術(腋窩操作)を併施することは標準術式ですが、高齢者においては若年者に比して上肢のリンパ浮腫などの術後合併症のリスクが高いです。高齢患者において腋窩操作を省略することができる因子やマーカーが明らかになれば、予後を損ねること無くこれらの患者様のQOLを向上させることが可能となる可能性があり、医療者・御本人双方にとって有益な情報となりえます。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

当時 75歳以上の乳癌患者様で、2014年1月1日から2022年12月31日までの期間に当院で乳癌手術を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、問診で聴取した患者背景、身体所見、画像所見、血液検査所見、病理検査所見に関する情報です。

(3) 方法

当院の電子カルテより情報を収集し、解析を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。また、本研究の情報を目的以外で使用する必要が生じた場合は、改めて臨床倫理委員会の承認を得て行います。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

特にありません。

## 8. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曽部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院 乳腺外科 担当医師 吉川 勝広

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834

E-mail : yoshikawa.katsuhiko@aijinkai-group.com